

みんなで異文化交流
ウインターフェスティバル2015



▲日本を含む世界14カ国から参加。各国の華やかな民族衣装が会場を彩りました

12月13日、とねミドリ館(生涯学習センター 総和)で「ウインターフェスティバル2015」が開催され約600人が来場しました。

会場には、折り紙や茶道、琴など日本文化の紹介のほか、各国の民芸品などを紹介するコーナーなどがあり国際色豊か。ステージでは外国人のスピーチや各国の民族衣装の紹介や舞踊が披露され、大いに盛り上がりしました。最後はみんなで輪になり笑顔で日本民謡を踊るなど、言語や国籍を越えた楽しい時間を過ごして交流を深めました。

子育てのバトンをつなぐ
「りさ育て」引き渡し会



▲ベビーカーやベッドなどさまざまな子育て用品が出品され、人気の品物は抽選になりました

12月18日、まちなか再生市民広場(古河駅西口)で「りさ育て」引き渡し会が行われました。

この催しは、成長に伴い不用となった子育て用品を、必要としている人に市を通して無償で譲ることで、子育て世代の経済的負担の軽減や資源の有効活用を図るものです。

参加した人は「子ども用品は短い期間しか使わないのでこういう機会ありがたいです。次回開催が楽しみ」と話し、すぐに必要な品物を選んでいました。

県西の魅力を集約した観光ガイドブック
『イバラキ県西自慢』を発行

12月、県西地域10市町の観光情報などを掲載したガイドブック『イバラキ県西自慢』が県西地域総合振興協議会から発行されました。

この冊子は、宝くじの助成金と漫遊いばらき観光キャンペーン推進協議会の助成金を活用して作られました。古河市を含む各市町の紹介をはじめ、特産品やご当地グルメ、ぶらりと寄ってみたいくなるカフェやお店がたくさん詰まった一冊となっています。

配布場所は市内の道の駅や一部店舗、古河歴史博物館など一部の公共施設。詳細はイバラキジマンのポータルサイトへ。パソコン(PC) <http://ibarakiziman.jp> またはスマートフォン(SM) <http://www.ibarakiziman.jp/catapoke/> で見るができます。

意外と知らない県西のジマンを探しに、ちょっとお出かけしてみませんか。



▲県西地域の魅力たっぷりのガイドブックです



▲自分のお気に入りを見つけてみてはいかがでしょうか